

そ や つ る ま き せん
都市計画道路 曾屋鶴巻線 【県道612号(上粕屋南金目)】

つ る ま き お ん せん え き
鶴巻温泉駅工区 街路整備・電線地中化事業

1 事業の目的

都市計画道路曾屋鶴巻線は、秦野市曾屋から小田急線鶴巻温泉駅付近に至る道路で、秦野市域の南北方向における広域ネットワークを形成する主要幹線道路です。

当事業箇所は、歩行者が多い駅周辺の県道にも関わらず、幅員が狭く歩道も整備されていない危険な状況にあったため、地元関係者等から早期の整備が強く求められていました。

こうした中、平成19年(2007年)から事業に着手しており、「街路整備事業(道路拡幅等)」は、概ね完成(供用)して、今年12月頃から歩道部の舗装(仕上げ)工事に着手していく予定です。

また、災害に強く安全快適な歩行空間確保と、良好な都市景観形成を図ることを目的として、「電線類の地中化事業」も併せて行うこととしており、地中化事業を進めていくにあたり必要となる「電線共同溝(本体)」は、既に完成しています。

今後は、電気・通信事業者が、沿道にお住まいの方々と調整を行いながら「電線共同溝(本体)」に電線類を入線したり地上機器を設置した後、電柱や電線類の撤去工事などを進めていきます。

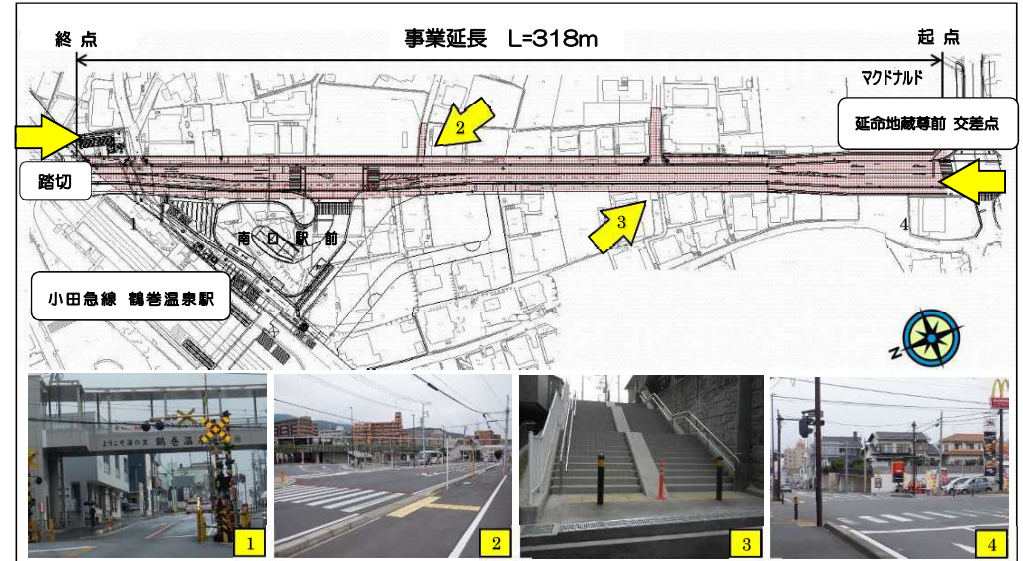
2 事業の概要

- 事業箇所： 秦野市 鶴巻南一丁目～ 鶴巻北二丁目 地内
- 事業延長： L= 318 m (延命地藏尊前交差点～小田急線踏切)
- 計画幅員： W= 13 m (車道7 m + 両側歩道各3 m)
- 完成目標： 令和5年度 (2023年度)

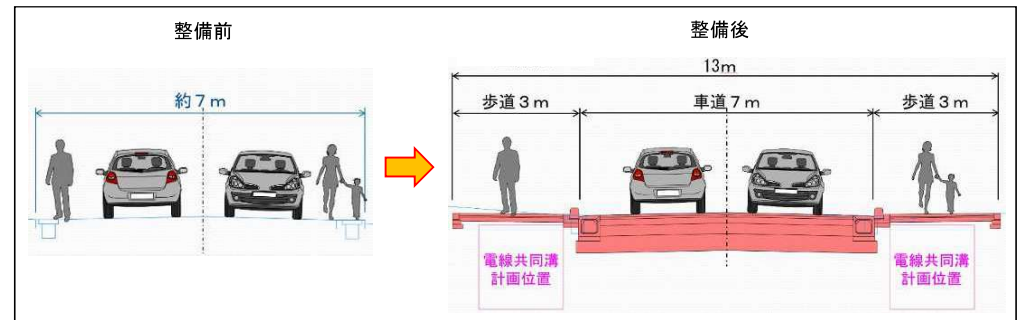
3 写真



4 位置図・平面図



5 横断面図



6 電線共同溝 模式図

